



JAPAN
LEATHER
AWARD
2014

革に込められたものがたり

～その一針の背後にある物語を教えてください～

今年もレザーアワードは 進化します。

「ジャパン×レザー」で世の中をもっと面白くしていきたい——。

レザーコンペティションイベントに留まらない総合的な「レザームーブメント」の場として、
Japan Leather Awardは今年もよりいっそう進化します。

開催7年目となる今年は、ジャパン×レザーを起点として
レザー業界のさらなる活性化を促すため、
集まった魅力的な作品たちを世の中に広めていく仕掛けづくりにチャレンジします。
今年もJapan Leather Awardに、ぜひご参加ください。

2008



GRAND PRIX

「エルゴグリップ」オートバイ手袋
松岡 紘二 MATSUOKA, Koji
(松岡手袋株式会社)

2009



GRAND PRIX

「No, No, Yes!」レザーバンツ
河村 真 KAWAMURA, Makoto
(ノーノーエス株式会社)

2010



GRAND PRIX

「Naoto Satoh」ブリーフトートバッグ
佐藤 直人 SATOH, Naoto
(有限会社ドゥブルビエ)

Japan Leather Award History

グランプリや各賞を受賞された方は、引き続き各方面にて活躍中です。

2011



GRAND PRIX

「MITSUHIRO SUGANO」紳士靴
菅野 光広 SUGANO, Mitsuhiro
(靴工房MAMMA)

2012



GRAND PRIX

「shoes album "0"」ベビーシューズ
大河 なぎさ OKAWA, Nagisa
(tokyo toff)

2013



GRAND PRIX

「MITSUHIRO SUGANO」婦人靴
菅野 光広 SUGANO, Mitsuhiro
(靴工房MAMMA)

2013 Report

Japan Leather Award 2013では、過去最高となる320点もの作品が集まり、審査会、表彰式ともに盛大なものとなりました。



グランプリを受賞した靴工房MAMMAの菅野 光広さん。2011年に続く二冠達成に、周囲の驚きと賞讃の声が多く、ご本人もさらに自信を深める受賞となりました。



2013年の募集テーマは「とびっきりのスタンダード～愛着のわく肌ざわりと使いごこち～」。日本のボックスカーフを使って丁寧に仕上げられた菅野さんの気品あふれる作品が、みごと栄冠に輝きました。



表彰式は、きらびやかなクリスマスツリーが彩る阪急うめだ本店の「祝祭広場」にて開催。広大なオープンスペースで、一般のお客様にも楽しんでいただきました。

●ほか受賞作品



プロフェッショナル 紳士靴部門
藤崎 大地
(株式会社リーガルコーポレーション)



プロフェッショナル レディースバッグ部門
佐藤 智子
(sa-to-chi)



プロフェッショナル メンズバッグ部門
中野 義夫
(UNITE)



プロフェッショナル ファッション雑貨部門
濱野 大輔
(ハマノ製靴所)



プロフェッショナル 生活雑貨部門
三澤 則行
(MISAWA & WORKSHOP)



プロフェッショナル 日本エコレザー部門
安達 翔平
(有限会社アトリエ・SHOU)



プロフェッショナル エキゾチックレザー部門
日根野 吉浩
(株式会社コムオンボ)



アマチュア レディース部門
森谷 敦子



アマチュア メンズ部門
森谷 敦子



Web投票特別賞 ファッション雑貨部門
照下 稔
(Bobby Art Leather)



審査員特別賞 メンズバッグ部門
佐藤 直人
(有限会社ナオトサトウ)



審査員特別賞 紳士靴部門
猪山 純史
(大塚製靴株式会社)



審査員特別賞 生活雑貨部門
ますだ じゅり
(真心工房 革ノ花宗)



審査員特別賞 レディースバッグ部門
猪瀬 新吾
(株式会社猪瀬)

Japan Leather Award 2014の 総合的な“レザームーブメント”の場となるべく

Japan leather Awardの
特徴

どなたでも
無料で応募可能

1

国内最大規模の
レザープロダクト
コンペティション

2

阪急うめだホールに
すべての応募作品を
展示し審査

3

受賞作品は国内
大手百貨店などで
展示

4

冊子や映像などにより
受賞者をPR

5

MORE!

「学生部門」を設置します。

これからのレザー業界を大きく動かす学生のみなさんに、より受賞への意欲を持ってもらいたいとの理由から、
今年は学生のみなさんだけを対象とした「学生部門」を設けました。募集部門と各賞について詳しくは、応募要項をご覧ください。

新たに、作品の特徴にフォーカスした3つの賞を新設します。

グランプリ、各部門賞のほか、より特筆すべき魅力をもつ作品に、以下の3つの賞を授与します。

ベストテーマ賞

Best Theme

最も今年のテーマに沿って
作成された(合致した)作品に
贈られます。

カラーレザー賞

Color Leather

今年のカラートレンドや
革の持つ魅力を最大限生かした
カラーを用いて
最も素晴らしい作成された作品に
贈られます。

トレンド賞

Trend

素材や色、作りなど
今年のトレンドを
最もふまえて作成された作品に
贈られます。

実施内容についてご紹介します。

今年もさまざまな取り組みを実施します。

さらに今年は博覧会を開催します！

今年も「阪急うめだホール」の広い会場を利用し、厳正な審査会はもちろん、
さまざまなレザー素材の魅力を伝える「レザーワールド」、
さらに業界内外の交流をはかる「レザークラフトマンミーティング」と、
3つの柱による総合的なレザームーブメントを起こす博覧会を開催します。

審査会

プロ審査員12名と応募によって選ばれた一般審査員50名、
そして、阪急うめだ本店の来店客150人が審査。
プロ審査員は皮革業界だけなくさまざまな業界から
権威ある方に審査を依頼します。

●審査員長



菅野 健一
東京藝術大学 美術学部 工芸科 教授
1977年3月、東京藝術大学大学院美術研究科修士課程工芸専攻修了。多数の大学で教鞭を取り、2009年10月より東京藝術大学美術学部教授となる。東京都台東区の受託研究として、台東区地場産業の芸術による活性化の研究を行う。個展も多数開催。2012年、2013年のJapan Leather Awardの審査員長を歴任。



審査会場:阪急うめだ本店(大阪府大阪市北区角田町8-7) 9階 阪急うめだホール



レザーワールド LEATHER WORLD

すべての応募作品が集まる審査会場と同じ空間に、
さまざまなレザー素材を展示。
阪急うめだ本店の来店客のみなさまにもレザーの魅力を
実際に見て、触って、感じていただけるコーナーを設置します。

同時開催

作品応募者
限定

レザークラフトマンミーティング

LEATHER CRAFTMAN MEETING

Vol.1

in Hankyu-Umeda Hall

Sponsored by Japan Leather Award 2014

2014.11.4

審査会と同時開催にて、レザークラフトに携わる方々による交流会
「レザークラフトマンミーティング」を開催します。



業界内外の交流をより深める場として、懇親の場を兼ねた
交流会を開催。今年は、全国の流通バイヤーにも
広く開催をご案内します。
当日は立食スタイルの軽食をご用意。ぜひお気軽にご参加ください。
また、参加者のプロフィールブックを配布するとともに、
PRのためのインフォメーションスペースなどもご用意する予定です。

レザークラフトマンミーティング Vol.1

- 開催場所:阪急うめだホール(審査会同会場内)
- 開催日時:2014年11月4日(火) 18時~(予定)
- 参加について:作品応募者はご本人に限ります
※詳細については、後日、作品応募者にご連絡します。

受賞作品の展示について

受賞作品は国内大手百貨店などにおいて展示を行います。



●渋谷ヒカリエ
東京都渋谷区渋谷2-21-1
期間:2014年12月4日(木)~10日(水) 7日間
開催場所:8F Creative Lounge MOV内 aiima



●阪急うめだ本店
大阪府大阪市北区角田町8-7
期間:2015年1月21日(水)~27日(火) 7日間
開催場所:10階 うめだスク中央街区



●銀座 革のショールーム「TIME & EFFORT」
東京都中央区銀座8-5-4
※2015年2月~3月に開催予定

※加えて都内大手百貨店にて、2015年2月~3月に展示開催を調整中

募集テーマ

Award Theme

革に込められたものがたり ～その一針の背後にある物語を教えてください～

「Cool Japan」の台頭にもみられるように、近年“日本のモノづくり”に多くの注目が集まっています。

日本ならではの優れた感性や高い技術とともに、そのモノづくりにはそこに込められた「熱い想い」が必ずあります。

日本の革および技術を用いて作られた渾身の一作、その作品に込められたあなたの想いを、ぜひ教えてください。

応募要項

guidelines

部門

レディースフットウェア／メンズフットウェア／レディースバッグ／メンズバッグ／ファッショングッズ^{*1}／生活雑貨^{*2}／日本エコレザー^{*3}／エキゾチックレザー^{*4}／学生^{*5}

*1…たとえば、レザーウェア、ベルト、手袋、帽子など身につけるもの。

*2…たとえば、生活雑貨、革製筆箱、革製置物、革小物(財布、名刺入れ)など。

*3…日本エコレザー基準(JES)の認定を受けた革を作品表面積の60%以上使用してつくられたもの。作品送付時に、認定された革であることを示す認定証のコピーまたは認定ラベルと一緒に送付してください。

日本エコレザーとは、天然皮革であること、人と環境に影響を与える重金属などの有害物質が基準以下であること、製造工程の管理基準も設けているなど、安心・安全な皮革素材をいう。詳しくは、次のURL <<http://ecoleather.jlia.or.jp/>> をご覧ください。

*4…ワシントン条約の規定に基づき適法に輸入されたエキゾチックレザー(牛・豚・馬・羊・山羊の皮革を除いた、ワニ・トカゲ・ヘビなどの爬虫類皮革とオーストリッチ・ゾウなどの皮革をいう。)を作品表面積の60%以上使用してつくられたもの。

*5…大学、専門学校などの学生だけが応募できます。

各賞について

○グランプリ(1名)…賞金50万円、トロフィー「総合で最もポイントが高い作品」

○部門賞(グランプリ選出部門を除く8部門)…各賞金10万円、トロフィー「各部門内で最もポイントが高い作品」

○ベストテーマ賞…賞金10万円、トロフィー「もっとも今年のテーマに沿って作成された(合致した)作品」

○カラーレザー賞…賞金10万円、トロフィー「今年のカラートレンドや革の持つ魅力を最大限生かしたカラーを用いて最も素晴らしい作成された作品」

○トレンド賞…賞金10万円、トロフィー「素材や色、作りなど今年のトレンドを最もふまえて作成された作品」

審査基準

テーマ：

「革に込められたものがたり～その一針の背後にある物語を教えてください～」

1. テーマ合致性 2. 機能性 3. デザイン 4. 適正価格(学生は将来性)

*上記4項目により審査・採点をします。

応募注意事項

○審査の結果、部門内1位の作品でも他部門との作品クオリティなどを勘案し、同部門賞を該当なしとする場合もあります。

○一人につき各部門1点まで作品応募することができますが、同じ作品を複数部門にまたがって応募することはできません。

○また、同じ型で色違いの作品を複数応募することもできません。

○国産のなめし革を作品表面積の60%以上に使用してください。

ただし、日本エコレザー部門については、日本エコレザー基準(JES)の認定を受けた革を作品表面積の60%以上に使用していること。

また、エキゾチックレザー部門については、ワシントン条約の規定に基づき適法に輸入されたエキゾチックレザーを作品表面積の60%以上に使用していること。

○国内事業者または個人によって製造(縫製など)された作品に限ります。

○応募者のオリジナル作品に限ります。

応募作品の展示について：原則として応募作品は付属品を除いた作品本体のみの展示となります。付属の装飾物やオリジナル什器などは展示できませんので、予めご了承ください。しかしながら、応募作品の機能や使い方、カラーバリエーションなどを説明する紙媒体資料と一緒に置くことは可能です。ご希望の方は、見開き状態でA3サイズまで、ページ数制限最大8ページ以内の資料を作品に同封してお送りください。

審査および結果発表

業界関係者・バイヤー・出版編集者・メディア関係者などで構成されたプロ審査員12名と、応募によって選ばれた一般審査員50名、そして、阪急うめだ本店の来店客150人が審査・採点します。そして、それぞれの得点を勘案のうえ各賞を決定し、2014年11月25日(火)、阪急うめだ本店 9階「祝祭広場」において表彰式を開催します。

受賞作品の展示

受賞作品は、渋谷ヒカリエ、阪急うめだ本店、TIME & EFFORT、都内大手百貨店の各特設会場において展示を行います。受賞作品の展示期間中、展示会開催先とそれぞれ販売条件などを締結のうえ受賞作品などの販売を委託することが可能な場合もあります。※一般社団法人日本皮革産業連合会(JLIA)は、この委託販売にはまったく関与しません。

スケジュール

Schedule

2014年 6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

2015年 1月

2月

3月



※作品応募予定の方は必ず事前エントリーをしてください。

※加えて都内大手百貨店にて、2015年2月～3月に展示開催を調整中。

JLIAの活動のご紹介

About JLIA

一般社団法人 日本皮革産業連合会(JLIA)とは、皮革および革製品の生産・流通・貿易に関する各種施策の総合調整・技術開発・普及啓発などを実施することにより、皮革産業の総合的な振興・発展および連帶強化を図り、もって我が国産業の発展および国民生活文化の向上に寄与することを目的に、1986年に設立された総合団体です。現在、皮革関係26団体を会員として活動しています。



銀座 革のショールーム「TIME & EFFORT」

国内外の消費者やバイヤーなどに日本の皮革および革製品の品質やモノづくりの良さを伝え、ジャパンブランドの確立、向上、普及促進を図るためのショールーム



kids' leather programs

小さい頃から革に触れ、革製品づくりを体験できる機会を提供することで、本物の革の良さ、革に対する正しい知識、革製品づくりの楽しさなどを知ってもらうことを向けプログラム



『日本の革』

消費者に日本の皮革および革製品の魅力を広く伝えることを目的に毎年発刊。日本ならではの優れた感性や高い技術とともに、モノづくりにひたむきな職人にもフォーカスしながら、ジャパンブランドの魅力を発信



技術認定制度

日本の皮革技術に対する社会一般的評価を高め、職人の技能と社会的・経済的地位の向上を図るとともに、皮革産業の未来を担う後継者を育成している

その他にも国産皮革・製品をサポートする取り組みを多数実施しております。詳しくはJLIAのホームページをご覧ください。⇒ <http://www.jlia.or.jp/>



JAPAN LEATHER AWARD 2014

エントリーお申し込み・お問い合わせは

一般社団法人 日本皮革産業連合会(JLIA) Japan Leather Award 2014 事務局

〒113-0031 東京都文京区根津1-1-19 9F(株式会社 ザツコーポレーション内)

tel.03-3827-1991 fax.03-3827-1995

オフィシャルサイト <http://award.jlia.or.jp/2014/>

Twitter @leatheraward

Facebookページ <http://www.facebook.com/leatheraward>

事前エントリー申込書

事前エントリー期限:2014年7月29日(火)まで

エントリーは「Japan Leather Award 2014」オフィシャルサイトでも受け付けています。
⇒<http://award.jlia.or.jp/2014/>



必須…このマークが付いている項目は、必須項目です。必ずご記入ください。

<p>応募部門 必須 (○をつけてください)</p>	<p>レディースフトウェア / メンズフトウェア / レディースバッグ / メンズバッグ ファッショングッズ^{*1} / 生活雑貨^{*2} / 日本エコレザー^{*3} / エキゾチックレザー^{*4} / 学生^{*5}</p>
<p>皮革素材の仕入先</p>	
<p>受賞作品の販売^{*6} (○をつけてください) 学生部門は記入不要です</p>	<p>希望する / 希望しない</p>
<p>ブランド名 必須 (学生部門は作品名など)</p>	
<p>氏名 必須</p>	<p>フリガナ 必須</p>
<p>会社名または学校名 必須</p>	<p>部署名または学科名 必須</p>
★住所 必須 (〒 -) (勤務先 / 自宅 / 学校) いずれかに○を付けてください。	
<p>★連絡可能な電話番号 必須</p>	<p>★FAX番号 必須</p>
必須 …FAX番号かEメールアドレス いずれかを必ずご記入ください。	

*1…たとえば、レザーウェア、ベルト、手袋、帽子など身につけるもの。

*2…たとえば、生活雑貨、革製筆箱、革製置物、革小物(財布、名刺入れ)など。

*3…日本エコレザー基準(JES)の認定を受けた革を作品表面積の60%以上使用してつくられたもの。

作品送付時に、認定された革であることを示す認定証のコピーまたは認定ラベルと一緒に送付してください。

日本エコレザーとは、天然皮革であること、人と環境に影響を与える重金属などの有害物質が基準以下であること、製造工程の管理基準も設けているなど、安心・安全な皮革素材をいう。詳しくは、次のURL <<http://ecoleather.jlia.or.jp/>> をご覧ください。

*4…ワシントン条約の規定に基づき適法に輸入されたエキゾチックレザー(牛・豚・馬・羊・山羊の皮革を除いた、ワニ・トカゲ・ヘビなどの爬虫類皮革とオーストリッチ・ゾウなどの皮革をいう。)を作品表面積の60%以上使用してつくられたもの。

*5…大学、専門学校などの学生だけが応募できます。

*6…Japan Leather Award 2014の受賞作品は、渋谷ヒカリエ、阪急うめだ本店、TIME & EFFORT、都内大手百貨店の各特設会場において展示を行います。

受賞作品の展示期間中、展示会開催先とそれぞれ販売条件などを締結のうえ受賞作品などの販売を委託することが可能な場合もあります。

一般社団法人日本皮革産業連合会(JLIA)は、この委託販売にはまったく関与しません。委託販売にあたっては、別途、委託業者と受賞者(企業)、展示会開催先の三者間で販売条件(販売スタッフを含む)などの調整が必要となります。また、販売を希望される場合は、ある程度の在庫をご準備いただくことになります。

●応募作品の展示について:原則として応募作品は付属品を除いた作品本体のみの展示となります。付属の装飾物やオリジナル什器などは展示できませんので、予めご了承ください。しかしながら、応募作品の機能や使い方、カラーバリエーションなどを説明する紙媒体資料と一緒に置くことは可能です。

ご希望の方は、見開き状態でA3サイズまで、ページ数制限最大8ページ以内の資料を作品に同封してお送りください。

●ご応募いただいた作品の返却は、全作品11月25日の表彰式以降のご返却となります。予めご了承のうえご応募ください。

●ご応募いただいた作品は、審査員が実際に手に取って作品審査を行いますので、傷や汚れがつく場合がございます。予めご了承のうえご応募ください。

FAX送信先:03-3827-1995

Japan Leather Award 2014 事務局

〒113-0031 東京都文京区根津1-1-19 9F(株式会社 ザツツコーポレーション内) tel.03-3827-1991



本エントリー(作品応募)申込書

本エントリー期限:2014年7月30日(水)~2014年9月29日(月)まで

必須…このマークが付いている項目は、必須項目です。必ずご記入ください。

登録No. 必須			
応募部門 必須 (○をつけてください)	レディースフットウェア / メンズフットウェア / レディースバッグ / メンズバッグ ファッション雑貨 ^{*1} / 生活雑貨 ^{*2} / 日本エコレザー ^{*3} / エキゾチックレザー ^{*4} / 学生 ^{*5}		
皮革素材の仕入先 必須			
希望小売価格(税込) 必須 学生部門は記入不要です	作品サイズ 必須	W: cm H: cm D: cm	
受賞作品の販売 ^{*6} 必須 (○をつけてください) 学生部門は記入不要です	希望する / 希望しない		
ブランド名 必須 (学生部門は作品名など)	氏名 必須	フリガナ 必須	
会社名または学校名 必須	部署名または学科名 必須		
★住所 必須	(〒 -) (勤務先 / 自宅 / 学校) いずれかに○を付けてください。		
★連絡可能な電話番号 必須	★FAX番号 必須	必須…FAX番号かEメールアドレス いずれかを必ずご記入ください。	
★Eメールアドレス 必須			
作品コンセプト 必須 (200字程度・審査の対象となります)			
記入スペースが足りない場合は、お手数ですが別紙をご用意ください			
作品紹介動画URL (YouTube)	作品を紹介した動画などお持ちの方は記入してください。 http://www.youtube.com/watch?v=		
FacebookページURL	http://www.facebook.com/		
Twitterアカウント		@	

*1…たとえば、レザーウェア、ベルト、手袋、帽子など身につけるもの。

*2…たとえば、生活雑貨、革製筆箱、革製置物、革小物(財布、名刺入れ)など。

*3…日本エコレザー基準(JES)の認定を受けた革を作品表面積の60%以上使用してつくられたもの。

作品送付時に、認定された革であることを示す認定証のコピーまたは認定ラベルと一緒に送付してください。

日本エコレザーとは、天然皮革であること、人と環境に影響を与える重金属などの有害物質が基準以下であること、製造工程の管理基準も設けているなど、安心・安全な皮革素材をいう。詳しくは、次のURL <<http://ecoleather.jlia.or.jp/>> をご覧ください。

*4…ワシントン条約の規定に基づき適法に輸入されたエキゾチックレザー(牛・豚・馬・羊・山羊の皮革を除いた、ワニ・トカゲ・ヘビなどの爬虫類皮革とオーストリッチ・ゾウなどの皮革をいう。)を作品表面積の60%以上使用してつくられたもの。

*5…大学、専門学校などの学生だけが応募できます。

*6…Japan Leather Award 2014の受賞作品は、渋谷ヒカリエ、阪急うめだ本店、TIME & EFFORT、都内大手百貨店の各特設会場において展示を行います。

受賞作品の展示期間中、展示会開催先とそれぞれ販売条件などを締結のうえ受賞作品などの販売を委託することが可能な場合もあります。

一般社団法人日本皮革産業連合会(JLIA)は、この委託販売にはまったく関与しません。委託販売にあたっては、別途、委託業者と受賞者(企業)、展示会開催先の三者間で販売条件(販売スタッフを含む)などの調整が必要となります。また、販売を希望される場合は、ある程度の在庫をご準備いただくことになります。

●応募作品の展示について:原則として応募作品は付属品を除いた作品本体のみの展示となります。付属の装飾物やオリジナル什器などは展示できませんので、予めご了承ください。

しかしながら、応募作品の機能や使い方、カラーバリエーションなどを説明する紙媒体資料と一緒に置くことは可能です。

ご希望の方は、見開き状態でA3サイズまで、ページ数制限最大8ページ以内の資料を作品に同封してお送りください。

●ご応募いただいた作品の返却は、全作品11月25日の表彰式以降のご返却となります。予めご了承のうえご応募ください。

●ご応募いただいた作品は、審査員が実際に手に取って作品審査を行いますので、傷や汚れがつく場合がございます。予めご了承のうえご応募ください。

作品送付先 本申込書を同封のうえ事務局宛にお送りください。

Japan Leather Award 2014 事務局 〒113-0031 東京都文京区根津1-1-19 9F(株式会社 ザツココーポレーション内) tel.03-3827-1991

個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報のうち★印の項目については、作品に関する質問・審査結果連絡などのみに使用し、それ以外の目的では使用しません。

それ以外の項目については、オフィシャルサイトの応募作品紹介ページに掲載させていただきます。

